

Shell Tellus S2 V

シェル テラス S2 V

- ・耐摩耗性
- ・幅広い温度域に対応
- ・グローバルスタンダード

シェル テラス S2 V は、シェル独自の特許技術を活用し、低温から高温まで幅広い温度に対応した油圧作動油です。温度変化に対する油の粘度変化が非常に少ないため、極寒地域から熱帯地域で運転される船舶や建設機械等の油圧装置にも最適です。

製品性能と特徴

● 油圧機器の寿命延長

シェル テラス S2 V は高度精製された基油に、粘度指数向上剤をはじめとした厳選された添加剤を使用していることにより、広温度範囲での油圧機器の寿命延長が期待できます。

✓ 幅広い温度範囲で安定した性能を発揮

シェル テラス S2 V は、粘度指数が極めて高く、温度変化に対する粘度変化が小さいのが特徴です。さらに使用中のせん断による油の粘度低下が少なく、常に適正な粘度で、機器を長期間円滑に運転することができます。

また油圧装置は、始動等の低温時に、油の吸込不良や始動トルクの増大などが問題となることがあります。シェル テラス S2 V は、低温時の始動性が良好で、寒冷地用圧動油として非常に優れています。

✓ 優れた耐摩耗性

シェル テラス S2 V は、優れた耐摩耗性能により低負荷から高負荷まで幅広い運転条件に対応します。特殊な耐摩耗剤を添加しているので、油圧機械のしゅう動部分や油圧ポンプの摩耗や焼付きを防止し、機械寿命の延長が期待できます。

✓ 優れた水分離性や消泡性

従来、高粘度指数油は水との分離性が悪く、乳化しやすく、泡の消えにくい傾向がありました。シェル テラス S2 V は、厳選した添加剤をバランス

良く配合したことにより、良好な水分離性と消泡性を示します。

✓ 錆や腐食の発生を防止

シェル テラス S2 V には、防錆・防食効果がある添加剤を配合していますので、金属面を保護膜で素早く被うことで錆や腐食から油圧機器を守ります。

● メンテナンスを低減ーロングライフ

シェル テラス S2 V は、熱や攪拌による空気の巻き込み等の酸化作用に対し、長期間の効力を発揮します。また、スラッジ生成が少ないため、機器をクリーンに保ち、油圧システムの信頼性を高めます。

● 適合規格・承認

承認

- ・ Denison Hydraulics (HF-0, HF-1, HF-2)
- ・ Fives Cincinnati P-68 (ISO 32), P-70 (ISO 46), P-69 (ISO 68)
- ・ Eaton Vickers (Brochure 694) (VG32,46,68)

規格

- ・ ISO 11158 (HV fluids)
- ・ ASTM 6158-05 (HV fluids)
- ・ DIN 51524 Part 3 HVLP type
- ・ GB 111181-1-94 (HV fluids)

シェル テラス S2 V 代表性状*								
油種	項目	密度 (15℃) g/cm ³	引火点 (開放式) ℃	流動点 ℃	色	動粘度 mm ² /s		粘度 指数
						@40℃	@100℃	
	シェル テラス S2 V 15	0.841	176	−42.5	L0.5	15	3.7	143
	シェル テラス S2 V 22	0.850	212	−42.5	L0.5	22	4.8	142
	シェル テラス S2 V 32	0.858	234	−40.0	L0.5	32	6.1	141
	シェル テラス S2 V 46	0.872	236	−37.5	L1.0	46	7.9	143
	シェル テラス S2 V 68	0.872	244	−30.0	L1.0	68	10.5	142

*代表性状値は、商品の改定により、予告せずに変更場合があります。(2026-02)

シェル テラス S2 V の販売荷姿 : 200Lドラム 20L ペール缶

■使用上の留意点

- ・機械および潤滑油を長持ちさせるため、新油をタンクに張り込む前に必ず装置のフラッシングを行ない、内部及び潤滑箇所を清浄にするとともに、使用中も異物が混入しないように機器のメンテナンスに充分留意してください。
- ・また、他銘柄との混合使用は油の性能低下をきたすことが考えられますのでできるだけ避け、止むを得ない場合は、時期をみて早めに一度全量交換することをおすすめします。
- ・ご使用にあたっては、事前に安全データシート(SDS)をご覧ください。
- ・製品の海外輸出に際しては、輸出貿易管理令の該非判定だけでなく、その他の要件によって日本政府当局への許可申請が必要になる場合があります。また、仕向国の法規等により輸入制限を受ける場合もありますので、製品を自ら輸出されているお客様は、この点をご理解の上ご自身の責任で必要な措置を講じるようお願いいたします。ご不明な点がございましたら、ルプカカスタマーサービスセンターまでお問い合わせください。

※本資料は、事業者様向けに作成されたものです。



取扱上の注意 ▼下記の注意事項に従ってお取扱ください。

＜取り扱い上の注意＞	
【安全対策】	・使用前にカタログ、SDS を入手し、全ての安全情報を読み理解するまで取り扱わないこと。 ・取り扱う際は保護具を使用すること。
【応急措置】	・飲み込んだ場合: 直ちに医師に連絡すること。 ・無理に吐かせないこと。 ・飲み込むと下痢・嘔吐を起こすことがあります。 ・目に入ると炎症を起こすことがあります。目に入った場合は、清浄な水で最低 15 分間洗浄し、医師の手当てを受けること。 ・皮膚に触れると炎症を起こすことがあります。皮膚に付着した場合は、水と石鹸で十分に洗うこと。
【保管】	・直射日光を避け、換気の良い場所に保管すること。 ・ゴミ、水分などの混入防止のため使用後は密栓して保管すること。 ・施錠して保管すること。(VG15 のみ)
【廃棄】	・内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。具体的には、都道府県知事等の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。 ・不明な場合は購入先に相談の上処理すること。

Ver.2. 2026.2.6